

夏のリコチャレ 2026 を開催

当社は2026年8月5日(水)、女子学生の理工系分野への進路選択を応援する取り組み「夏のリコチャレ 2026」を開催しました。

「リコチャレ」は、内閣府男女共同参画局が中心となって推進する、理工系分野に興味・関心を持つ女子学生を応援する取り組みです。当社も賛同企業として参画し、将来を担う若い世代へ理工系分野の魅力を伝える活動を行っています。なお、本イベントは男女問わず参加者を募集しました。今年度は、当社の認知度向上や活動への理解の広がりから、多数のお申し込みをいただき、定員を大きく上回る反響がありました。



◆女性エンジニアとの対談

講師:デジタルエンジニアリング部(松本さん)

実際に活躍する女性エンジニアが、自身の学生時代や現在の業務内容、仕事のやりがいなどを紹介しました。参加者からは、

「どのような経歴の方が働いているのか知ることができ、将来の働く姿をイメージできた」

「貴重な経験談を聞くことができて印象に残った」

「自分のやりたいことを仕事にしていることに尊敬した」

など、将来の進路を考えるうえで参考になったとの声が聞かれました。



◆ロボットカーを使った自動運転の体験学習

講師:経営管理部(秋野主任)

ロボットカーを用いて、自動運転技術の仕組みを学ぶ体験型プログラムを実施しました。参加者自身がコースを作成し、試行錯誤しながらロボットカーを走行させることで、最新技術への理解を深めました。

参加者からは、

「実際にコースを作って走らせることで、自動運転の仕組みを理解できた」

「思ったように走らず難しかったが、高度な技術であることが分かった」

「自動運転のすごさや最新技術について学べて良かった」

など、自動運転技術への理解の深まりがうかがえる感想が寄せられました。



◆IT 技術を論理的に体験

講師：デジタルエンジニアリング部（恒吉主担当員）

ゲーム要素を取り入れながら、アルゴリズムやプログラミング的思考を学ぶ体験プログラムを実施しました。参加者からは、

「アルゴリズムをゲーム感覚で楽しく学ぶことができた」

「コミュニケーションの大切さを実感した」

「プログラミングは苦手意識があったが、自分で考えながら取り組むことで興味が湧き、好きになった」といった前向きな感想が多く寄せられ、IT 技術への関心を高める機会となりました。



参加学生の皆さまには、理工系分野の魅力や楽しさを体感いただく機会となり、会場は終始活気にあふれていました。当社は今後も、次世代を担う学生の学びや進路選択を支援する取り組みを継続し、理工系人材の育成に貢献してまいります。

以上